

1

令和5年度運営方針の自己評価（重点ポイント）

令和5年度運営方針の自己評価について

各経営課題のめざすべき将来像を示した令和5年度運営方針について、取組の振り返りとして自己評価を行いました。

なお、運営方針は区ホームページでもご覧いただけます。



（令和5年度運営方針）

1 年間の取組成果と振り返りの概要

区運営方針に掲げる各経営課題におけるアウトカム指標および具体的取組におけるプロセス指標の振り返りは2ページ目に掲載しております。

（※アウトカム指標の達成状況は、令和5年度を最終年度と設定しています。）

3ページ目以降は、アウトカム指標「順調でない」、プロセス指標「目標未達成」となった経営課題に絞って掲載しております。

経営課題のうち、アウトカム指標が「順調」は4件、「順調でない」は6件となりました。

具体的取組については、取組は予定どおり実施したものの、3件がプロセス指標「目標未達成」となりました。

本振り返りを踏まえ、区政会議委員のみなさまにご意見をいただきます。

※「区民の割合」と表記している箇所については、都島区民アンケートにて回答した区民の割合を言う。

1

令和5年度運営方針の自己評価（重点ポイント）

経営課題		アウトカム 指標	具体的取組		プロセス 指標
1	1-1 防災のまちづくり	順調でない	1-1-1	自助の取組みの推進	達成
			1-1-2	共助の取組みの推進	達成
	1-2 防犯のまちづくり	順調でない	1-2-1	警察等と連携した防犯活動	達成
			1-2-2	交通マナーアップの啓発	達成
	1-3 安全で美しいまちづくり	順調でない	1-3-1	環境美化の推進	達成
			1-3-2	客引き行為等適正化重点地区の指定 ・路上喫煙禁止地区の啓発	達成
2	2-1 コミュニティ豊かなまち づくり	順調	2-1-1	地域コミュニティの推進	未達成
			2-1-2	地域活動協議会による自律的な 地域運営の促進（改革の柱 4-1）	達成
	2-2 いきいきと健康に暮ら せる福祉のまちづくり	順調でない	2-2-1	地域福祉コーディネーターによる 福祉相談の充実や見守り体制の強化	達成
			2-2-2	妊娠期からの親子のきずなはぐくみ支援	達成
	2-3 安心して子育てできる まちづくり	順調	2-3-1	子育て相談体制の充実	達成
			2-3-2	「重大な児童虐待ゼロ」に向けた 相談支援体制の強化	達成
3	3-1 魅力あるまちづくり	順調	3-1-1	水辺のにぎわいづくり	未達成
			3-1-2	区の魅力発信	達成
	3-2 未来の都島を担う人 材育成	順調でない	3-2-1	教育力向上支援	達成
			3-2-2	子どもを支える環境の充実	達成
4	4-1 区民の声が区政に反 映される仕組みづくり	順調でない	4-1-1	区民の意見やニーズの把握	未達成
			4-1-2	広報の強化	達成
	4-2 区民が満足・納得で きる区役所運営	順調	4-2-1	区民サービスの向上	達成
			4-2-2	効果的・効率的な業務運営	達成

1

令和5年度運営方針の自己評価（重点ポイント）

1-1 防災のまちづくり

○アウトカム指標

区民アンケートにおいて、下記の調査を行った結果、昨年度と比べ割合は増加したものの、令和5年度までに75%の目標には到達しなかった。

指標	令和4年度	令和5年度	目標
災害への備えができていると回答した区民の割合※	58%	60%	令和5年度までに75%

○プロセス指標

具体的取組 1-1-1「自助の取組みの推進」および 1-1-2「共助の取組みの推進」において、次の指標が目標達成となった。

取組によりめざす指標	達成状況
災害への備えの重要性に対する意識が高まったと感じる出前講座受講者の割合	87% 目標 70%以上
災害への備えの重要性に対する意識が高まったと感じる地域主体の防災訓練参加者の割合	94% 目標 70%以上

（今後の取組について）

防災訓練の参加者等を対象に、災害への備えの重要性に対する意識が高まったと感じる参加者等の割合は目標を上回ったが、区民アンケートにて災害への備えができていると答えた割合は目標を下回った。自助・共助による災害への備えの重要性を広めるため、SNS、広報誌による情報発信をはじめ、出前講座やイベント等においても、よりわかりやすい啓発活動を強化していく。

- ・SNS（Facebook、X）による地域防災の取組を発信
- ・ホームページにて防災対策におけるさまざまな情報の掲載
- ・広報誌にて、保存版防災マップ、家庭でできる防災対策、地域防災リーダーの活動などを掲載
- ・出前講座、イベント等にて防災の啓発活動を実施 など

1

令和5年度運営方針の自己評価（重点ポイント）

1-2 防犯のまちづくり

○アウトカム指標

区民アンケートにおいて、下記の調査を行った結果、昨年度と比べ割合は増加したものの、令和5年度までに70%の目標には到達しなかった。

指標	令和4年度	令和5年度	目標
区民の防犯意識の向上が街頭における犯罪の発生抑止につながっていると感ずると回答した区民の割合※	61%	64%	令和5年度までに70%

○プロセス指標

具体的取組 1-2-1「警察等と連携した防犯活動」および 1-2-2「交通マナーアップの啓発」において、次の指標が目標達成となった。

取組によりめざす指標	達成状況
警察と連携した防犯啓発や青色防犯パトロールの巡回、防犯カメラの設置による取組みが、防犯意識の向上につながっていると感ずると回答した区民アンケートの割合	68% 目標 60%以上
交通安全教室や街頭啓発、自転車マナーアップ啓発等の取組が交通事故防止につながっていると感ずると回答した交通安全大会参加者の割合	98% 目標 60%以上

（今後の取組について）

青色防犯パトロールの巡回や防犯カメラの設置、自転車マナーアップ啓発等の活動を行った結果、防犯意識の向上や交通事故防止につながったと感じている区民の割合は向上しているが、区民アンケートにて区民の防犯意識の向上が街頭における犯罪の発生抑止につながっていると感ずると回答した区民の割合は目標を下回った。今後も警察と連携した啓発活動を継続するとともに、防犯カメラについても効果的な場所への設置を警察と連携し進めていく。区民が犯罪に巻き込まれないための防犯意識の向上に向けて、SNS や広報誌を活用した取組の発信についても積極的に行う。

- ・防犯カメラの新規設置
- ・特殊詐欺対策機器の無料貸与（対象：65歳以上）
- ・「安まちアプリ」における犯罪情報等を SNS で発信 など

1

令和5年度運営方針の自己評価（重点ポイント）

1-3 安全で美しいまちづくり

○アウトカム指標

区民アンケートにおいて、下記の調査を行った結果、昨年度と比べ割合は増加したものの、令和5年度までに85%の目標には到達しなかった。

指標	令和4年度	令和5年度	目標
市民協働による啓発等の取組みが区民や来街者の環境美化意識の向上につながっていると回答した区民の割合※	74%	75%	令和5年度までに 85%

○プロセス指標

具体的取組 1-3-1「環境美化の推進」および 1-3-2「客引き行為等適正化重点地区の指定・路上喫煙禁止地区の啓発」において、次の指標が目標達成となった。

取組によりめざす指標	達成状況
ボランティア清掃等の環境美化活動が環境美化意識の向上につながると感じる環境美化活動参加者の割合	95% 目標 60%以上
京橋地域の「客引き行為等適正化重点地区」の指定と「路上喫煙禁止地区」が区民・来街者に浸透したとを感じる環境美化活動参加者の割合	70% 目標 51%以上

（今後の取組について）

環境美化活動参加者へのアンケートにおいて環境美化活動が環境美化意識の向上につながっていると回答した割合は95%に上り、客引き行為等適正化重点地区や路上喫煙禁止地区が浸透したと感じる割合についても70%と目標を達成した。しかし、区民アンケートにて市民協働による啓発等の取組みが区民や来街者の環境美化意識の向上につながっていると回答した区民の割合は75%と目標を下回った。今後、環境啓発活動を継続して行うとともに、区民全体の環境美化意識が向上したと感じられるよう、SNS や広報誌を活用した取組の発信についても積極的に行う。

- ・街頭啓発活動の実施
- ・中学生の路上喫煙防止絵画作品の募集
- ・清掃活動（都島クリーン作戦、大川かたづけ隊）、地域での清掃活動の情報発信

1

令和5年度運営方針の自己評価（重点ポイント）

2-1 コミュニティ豊かなまちづくり

○アウトカム指標

区民アンケートにおいて、下記の調査を行った結果、昨年度と同じ割合で、令和5年度までに90%の目標には到達した。

指標	令和4年度	令和5年度	目標
地域活動協議会の構成団体が、地域特性に即した地域課題の解決に向けた取組が自律的に進められている状態にあると思うと回答した割合（※まちづくりアンケートより）	93%	93%	令和5年度までに 90%

○プロセス指標

具体的取組 2-1-1 「地域コミュニティの推進」① および 2-1-2 「地域活動協議会による自律的な地域運営の促進（改革の柱4-1）」において、次の指標が目標達成となった。

具体的取組 2-1-1 「地域コミュニティの推進」②の次の指標においては、目標未達成となった。

取組によりめざす指標	達成状況
① 区民まつりへの参加が地域とつながる機会となったと感じる参加者の割合	98% 目標 80%以上
② 区民アンケートにおいて、広報みやこじまや SNS による啓発が地域活動への理解促進に有効と感じる区民の割合※	59% 目標 60%以上
地域活動協議会の構成団体が自分の地域に即した支援を受けることができていると感じた割合	95% 目標 91%以上

（今後の取組について）

広報みやこじまや SNS による啓発においては、わずかに目標に達しなかったが、これまで関わりの少なかった若い世代を中心に地域活動への理解促進に有効な取組となっており、引き続き、あらゆる媒体（区広報誌、Facebook、X、YouTube 等）を活用し、地域活動への若い世代の参加や担い手が不足している課題に即した取組となるよう地域活動の情報発信に取組んでいく。

1

令和5年度運営方針の自己評価（重点ポイント）

2-2 いきいきと健康に暮らせる福祉のまちづくり

○アウトカム指標

区民アンケートにおいて、下記の調査を行った結果、昨年度と比べ割合は増加したものの、令和5年度までに70%の目標には到達しなかった。

指標	令和4年度	令和5年度	目標
地域の見守り活動があることによって、安心して暮らし続けられると思うと回答した区民の割合※	53%	55%	令和5年度までに 70%

○プロセス指標

具体的取組 2-2-1 「地域福祉コーディネーターによる福祉相談の充実や見守り体制の強化」
および 2-2-2 「妊娠期からの親子のきずなはぐみ支援」において、次の指標が目標達成となった。

取組によりめざす指標	達成状況
地域福祉コーディネーターによる相談・訪問等活動件数	14,828 件 目標 10,000 件以上
育児に関して役に立ったと回答した参加者の割合	100% 目標 80%以上

（今後の取組について）

地域福祉コーディネーターの相談・訪問等活動件数は目標を達成しているものの、地域の見守り活動があることによって、安心して暮らし続けられると思うと回答した区民の割合がアウトカム指標の目標を下回ったため、地域の見守り活動拠点として、地域福祉コーディネーターが調整役となって見守り活動を行っていることを区広報誌に掲載するなど活動の周知等を強化する。

1

令和5年度運営方針の自己評価（重点ポイント）

3-1 魅力あるまちづくり

○アウトカム指標

区民アンケートにおいて、下記の調査を行った結果、昨年度と比べ割合は増加し、令和5年度までに90%の目標に到達した。

指標	令和4年度	令和5年度	目標
居住地域で魅力を感じると回答した区民の割合※	94%	95%	令和5年度までに 90%

○プロセス指標

具体的取組 3-2-1 「水辺のにぎわいづくり」は目標未達成となり、
3-2-2 「区の魅力発信」においては、目標達成となった。

取組によりめざす指標	達成状況
「桜ノ宮ビーチ」に行ったことがあると回答した区民の割合※	30% 目標 35%以上
区 SNS 等の区の魅力発信動画の年間再生回数	前年度比 109% 目標前年度比 5%増

（今後の取組について）

「桜ノ宮ビーチ」に行ったことがあると回答した区民の割合は 30%と目標に達成しなかったことから、今後多くの区民が利用できるよう、桜ノ宮ビーチでのスポーツイベント等の共催や協力、区主催のビーチでのイベント（砂遊び教室）などを引き続き開催するとともに、SNS（Instagram 等）を利用し桜ノ宮ビーチの情報発信を強化する。

1

令和5年度運営方針の自己評価（重点ポイント）

3-2 未来の都島を担う人材育成

○アウトカム指標

区民アンケートにおいて下記の調査を行った結果、昨年度と比べ割合は減少し、令和5年度までに78%の目標には到達しなかった。

指標	令和4年度	令和5年度	目標
全国学力・学習状況調査において、「将来の夢や目標を持っている」と回答する児童・生徒の割合	74%	73%	令和5年度までに78%

○プロセス指標

具体的取組 3-2-1「教育力向上支援」および 3-2-2「子どもを支える環境の充実」において、次の指標が目標達成となった。

取組によりめざす指標	達成状況
学力・体力向上支援で効果があったと回答した学校の割合	100% 目標 70%以上
参加者（悩み相談者）へのアンケートで、「話を聞いてもらえてよかった」と回答した児童の割合	96% 目標 80%以上

（今後の取組について）

新型コロナウイルス感染症の影響は少なくなったものの、コロナ渦において一人ひとりが積み重ねてきた日常生活における体験が少なく、将来の夢や目標を持っている子どもの割合は減少傾向にある。

しかし、学力・体力向上にかかる授業への支援や、学習支援・悩み相談を行う居場所づくりに取り組んだ結果、学校や参加者アンケートにおいて高い評価がなされ、いずれの取組も目標値を達成することができた。

今後、都島区教育力向上支援事業などを活用することで、子どもの学びや遊びを通じた体験を充実させ、子どもの成長の機会を増やすことで、将来の夢や希望を持っている子どもの割合を上昇させるよう取り組んでいく。

1

令和5年度運営方針の自己評価（重点ポイント）

4-1 区民の声が区政に反映される仕組みづくり

○アウトカム指標

区民アンケートにおいて下記の調査を行った結果、昨年度と比べ割合は増加したものの、令和5年度までに70%の目標には到達しなかった。

指標	令和4年度	令和5年度	目標
区役所がさまざまな機会を通じて区民の意見やニーズを把握していると感じると回答した区民の割合※	45%	47%	令和5年度までに 70%

○プロセス指標

具体的取組 4-1-1 「区民の意見やニーズの把握」は目標未達成となり、
4-1-2 「広報の強化」においては、目標達成となった。

取組によりめざす指標	達成状況
自分の意見を区に伝える方法を知っていると回答した区民の割合※	41% 目標 44%以上
広報誌の誌面にて案内したアンケート等に回答した広報誌読者の数	124 件 目標 100 件以上

（今後の取組について）

広報誌の誌面にて案内したアンケート等に回答した広報誌読者の数は目標を達成したが、自分の意見を区に伝える方法を知っている、区役所がさまざまな機会を通じて区民の意見やニーズを把握していると感じると回答した区民の割合が目標を達成しなかったことから、幅広い区民の方々から区政運営の意見・評価をいただくため、広報誌をはじめとする広報媒体を活用し、区民が自分の意見を区に伝える方法について周知を図る。また、区政会議や区民アンケートを活用し、多様な区民の意見やニーズの把握を促進する。